



元気っ子

No.251 ながさわ保育園

平成 30 年 7 月号

園 長 市 川 温 予

先月は散歩に出かけると、田んぼにいるおたまじゃくしが日に日に姿が変わり、「おたまじゃくし、おったー。」「足があったよ。」「ちっちゃいカエルにしっぽがまだあった。」などおたまじゃくしの変化に気づき、話をしてくれる子が多かったです。散歩に出かけるといろんな小動物に出会い、発見を楽しみ、変化に気づいていくことはとても大切なことだと思います。そしてどんなに小さい生き物にも命があるということを先生達は保育の中で伝えていきます。小さなカエルを捕まえてぎゅつとにぎっている子がいると、大きい子が「まだちっちゃいでかわいそうやからにがしたろー。」とか「そーとつかまえやな死んじゃうよ。」と優しい言葉をかけてくれます。そういう場面を見ていると、いろんなことをやってみて、いろんな年齢の友達から注意をされたり、教えてもらったり、自分自身が感じたりする経験が本来の人間の姿だと思います。なんととっても実体験が大切です。

特に、年長児にとっては生活の全てが勉強であり、体験を通して様々な力をつけていくのだと思います。生活体験の豊かさが必要です。この経験がないと「わからない」「できない」の連続です。

生活体験、自然体験をいっぱいしてほしいと思います。

さて、6月2日(土)の運動会にはたくさんの方にご参加いただきありがとうございました。お天気も心配することなく子ども達もお家の方と一緒に競技に参加し、どの子もとびっきりの笑顔で見ている私達もほんわか温かい気持ちになりました。ライオン組の子ども達もプラカード持ちや競技のお手伝い、アナウンスと役割があり、しっかりその責任を果たしてくれました。こうして任されたことを一生懸命にやることで、その子の力になっていくし、年下の子は「ライオンさん、すごいなあ」「僕たちもライオンになったらするの？」とあこがれの気持ちを持ち、子ども同士の信頼関係も深まっていきます。またライオン組の子ども達もいろんなことをみんなの前ですることにより、ほめられ、認められてライオンさん(5歳児)らしく成長していくのだと思います。

7月2日(月)から、いよいよ本格的にプール遊びが始まります。プール、泥んこ、川遊びと夏ならではの遊びを思いっきりさせてあげたいと思います。子ども達の健康観察をしっかりし、水の事故がないように安全面、熱中症には十分に気を付け楽しい夏を過ごすことができればいいなと思います。

平成 29 年度事業報告、決算書類の閲覧について

5月29日(火)に当法人の理事会が開催され、ながさわ保育園、学童との平成29年度の事業報告と決算が承認されました。当関係書類を事務所に置いてありますので、閲覧希望の方は事務所に声をかけてください。